

平成29年度事業報告及び決算報告について

平成 29 年度は社会福祉法人改革の施行の年にあたり、当オレンジ会でも定款を含めた諸規定の見直しを行い、理事 6 名監事 2 名、評議員 7 名とし、理事及び評議員を新たに任命し組織のスタートが出来ました。

社会全体における保育士不足や人材不足がクローズアップされる中、保育士への処遇改善策として処遇改善Ⅰ・処遇改善Ⅱと次々に施策が打ち出され、国から県・県から市町村への事務通達が遅れ、事務量が次から次へと膨れあがり、処遇改善賃金の支払いに戸惑いながらも、短時間職員を除く全職員を正規雇用へと引き上げた年でもあった。

さらに 29 年度那覇市立金城幼稚園の民間移設を受け、金城こども園を開設する運びとなり、法人として保育士や職員の採用に苦慮しながらも基準を満たすべき保育士の獲得が出来、施設整備、さらには保育士や職員の質の向上に努めるべき人事考課による自己評価他者評価を構築し、組織体制の強化と職員の研修への積極的参加を重点に、平成 29 年度は業務拡大と保育の質の向上に努めて参りました。

ア、実施事業内容

(1) 第 2 種社会福祉事業の実施

保育園の経営・認定こども園の経営・放課後児童クラブ経営・一時預かり保育

イ、法人事業の経営理念

- 児童福祉の拠点として地域を愛し、地域から愛される施設である。
- 豊かな人間性と専門性の高い知識により、子育ての支援充実を図る
- 協同のネットワークの中で、時代の需要に応える組織である

ウ、経営方針

○ 経営基盤の強化

会福祉事業や公益的な事業への取り組みについて、責任ある管理経営体制を構築する

○ 福祉サービスの質の向上

職員が専門的知識や技術を習得できるような、園内研修・外部研修への参加を推進

○ 事業経営の透明性の確保

事業サービスの内容や経営の内容を情報開示によって透明性の確保に努める

エ、職務配置 (短時間労働職員以外は全職員正規雇用となる)

施設長――園の経営・運営管理・渉外・保護者対応

保育主任――園長の保育方針を現場に伝え保育計画を作成、園の行事に関する業務

副主任――主任保育士を補佐、園児管理

クラスリーダー保育士――各担当するクラスをまとめ保育を進める

保育士――クラスリーダーを中心に保育を行う。支援を要する子どもの保育

事務長――経理・書類管理などの業務 ・用務員――施設環境整備・衛生管理

栄養士――給食献立・栄養計算 ・調理長――調理・食材発注

1, 平成29年度法人の動き

- ① 29年度は新保育制度が施行され社会福祉法人の保育園の役員構成として理事の他に評議員を配置することになり、当法人におきましては、理事6名の再選を行い評議員の選考・解任委員会（3名選任）において新らしく評議員7名を選任いたしました。

理事長宮里美代子	評議員 高良清吉	評議員選任・解任委員 花城久美子 内原啓雅 瑞ヶ村智子
理事 染矢弘芳	評議員 宇地原清	
理事 大城敏美	評議員 上原博	
理事 島袋功	評議員 大城律子	
理事 由上るり子	評議員 高良奈美子	
理事 宮里盛猛	評議員 伊佐千代美	
監事 玉元昭徳	評議員 城間美津子	
監事 瑞ヶ村智子		

② 平成29年度理事会・評議員会議案報告

- 6月5日 (理事会) ① 28年度事業報告及び決算報告、監事監査報告
② オレンジ第2園借入金一部返還について ③ 29年度補正予算
- 6月19日 (評議員会) ① 28年度事業報告及び決算報告、監事監査報告
② 理事役員改正について ③ 役員報酬の支給基準について
- 6月26日 (理事会) ① 理事就任・理事長選任・理事長代理人の選任
- 9月25日 (理事会) ① 29年度補正予算 ② 規定の改定 ③ 借入金償還について
- 3月27日 (理事会) ① 29年度補正予算 ② 30年度事業計画・30年度予算計画
③ 定款細則変更について ④ 各種規定変更について

2, 施設の全体の動き

① 平成29年度「金城こども園」を開設

那覇市立金城幼稚園が民間委託され「公私連携幼保連携認定こども園」として当法人が選定され受託することになった。設置主体 社会福祉法人オレンジ会
 施設名称 ・オレンジ保育園・オレンジ分園・オレンジ児童クラブ
 ・オレンジ第2保育園 ・金城こども園

- ② 受託した施設は「社会福祉法人オレンジ会・金城こども園」3歳児以上の子どもたちから受け入れ、各園の定員は表の通りスタートした。

オレンジ保育園	第2保育園	こども園	児童クラブ	合計
0歳～5歳 140名	0歳～4歳 60名	3歳～5歳 120名	1年生～4年生 40名	360名

- ③ 「こども園」開設にあたり保育士・保育教諭・調理員などの新採用を法人全体として行い、保育士・保育教諭合わせて11名の新採用・調理員4名の新採用を行いました
短時間職員を除く全職員は正規雇用とすることにし、職員の配置は表の通りです

オレンジ保育園	第2保育園	こども園	児童クラブ	合計
保育士 22名 調理その他 10名	保育士 13名 調理その他 6名	保育教諭 11名 調理その他 6名	児童指導員 4名	72名 (短時間 5名含む)

- ④ 職員の給与ベースの見直しとして社労士と一緒に職務基準（人事考課）を策定し自己評価・他者評価によるキャリアパスを構築し、意欲的に働きやすい職場を目指し、給与改善や処遇改善に努めました。
ステップ1～ステップ4までの給与基準による給与算定及び賞与算定
国基準による分野別リーダーに対する処遇改善手当の支給のため、組織図を構築し、副主任・乳児保育リーダー・幼児保育リーダー・障がい児保育リーダー・等配置した。
- ⑤ 法人内部での組織強化として、各園に園長・主任保育士・事務長・調理長を配置し、管理者として位置づけ管理者会議・リーダー会議・調理会議・事務報告会・合同施設報告会等と毎月1回の会議を設け、法人の組織強化に努めました。
- ⑥ 保育改革に伴い、平成30年4月から施行される「保育指針」の改革もあり職員の研修に重きを置き、県内・県外研修の強化と園内研修に力を入れました。
特に主任保育士2名は1年間を通した主任保育士の質に関わる専門的学びを深め、「人材育成について」と「遊びの展開について」論文を仕上げるまでに至った。

私たちの保育

厚生労働省から示された――保育所保育指針（保育園）

内閣府から示された――幼保連携認定こども園教育・保育要領

- ・年間指導計画・月の指導計画・週の指導計画等を作成し、保育園の環境を整え、保育の実施に当たる（保育に関する保護者へのアンケートを実施し改善する）
- ・年間の行事計画・職務会計画・研修計画を作成し実施する
- ・保護者支援としては、園便り、クラス便り、給食便り、保健便りを毎月発行
お便り帳・・・0歳～2歳までは毎日書いてお知らせや子どもの様子を知らせる
（連絡ノート）3歳以上は週3回又は2回の連絡を行う。保育参観年間2回
個人面談年1回 行事への参加（運動会・発表会・遠足など）・個別育児相談
- ・子どもの発達記録・・・（児童表）個々の発達の記録を4期に分け記録士、小学校への申し送りや子どもの発達の参考資料として管理している